

白庭台防災だより(2023年3月号)

白庭台自主防災会
2023.3.1

白庭台地区防災計画が、今月号の生駒市の広報誌に掲載されました。

奈良県には約4,000の自治会がありますが、災害対策基本法に基づく地区防災計画があるのは生駒市の3自治会(鹿ノ台、あすか野、白庭台)だけです。

地区防災計画は、自治会等が自主的に作成する防災計画で、その地域に応じた災害に対する対応や予防を定めた計画です。

生駒市の3団体の地区防災計画は、それぞれの特徴がありますが、白庭台の地区防災計画は、主に大地震を想定しており、特に、発生確率の高い南海トラフ地震を対象に災害対応や予防を定めています。



南海トラフ地震が発生した場合の白庭台の最大想定震度は「6弱」とされています。被害の程度ですが、白庭台の住居はすべて昭和56年の新耐震基準を満たしており、甚大な被害を受ける家屋は少ないですが、家屋内での家具や家電製品による下敷き等のケガの発生が多いと思われます。

白庭台でこういった被害を受ける世帯は少ないですが、被災世帯を速やかに発見し、救助しなければなりません。その仕組みとして、無事なご家庭は安否確認タオルを掲げることとし、タオルが掲げられていない家屋に絞り込んで安否確認を行います。



もし、あなたが家具等の下敷きになり動けない場合でも、この仕組みで近隣の人により救出される可能性が高くなります。

白庭台は近隣の結びつきは希薄ですが、そういったことは関係なく班単位で安否確認を行うことで共助を高める仕組みです。今回の生駒市の広報誌ではそういった仕組みに着目し表紙は、白庭台の安否確認タオルを取り上げていただいています。

つぎに白庭台地区防災計画の記事内容は、計画周知のための取り組みを記載しています。計画書、安否確認タオルの全戸配布や説明動画作成・視聴、毎月回覧のこの防災だよりを紹介いただいています。

こういった周知徹底により、地区防災計画の内容もかなりご理解いただき、有事の際の対応は、一定レベルに達したものと思われます。

しかし、防災訓練時の安否確認タオルの掲出率等を見ますとまだ不安な点も多々あります。みなさん今一度計画書や説明動画を再度視聴いただくようお願いします。



白庭台地区防災計画説明動画(約20分)

◎ユーチューブで視聴 <http://youtu.be/M5WfjuWV2A>

◎白庭台自治会ホームページで視聴 <http://shiraniwadai.jp/>

※「白庭台地区防災計画」の文字検索も可